

第16回 工学院特別セミナー

16th Special Research Seminar of School of Engineering

「資産価格と暗号通貨」

キャッシュレス化を推進する日本において電子マネーは身近なものになってきました。同時に、ニュースなどで暗号通貨や仮想通貨のことを耳にすることも増えてきました。しかし、電子マネーや暗号通貨のことをどのくらい知っているのでしょうか？ 電子マネーと暗号通貨はどのように違うのでしょうか？ 暗号通貨の価格はどのように決まるのでしょうか？ 電子マネーや暗号通貨はこれからの経済にどのようなインパクトをもたらすのでしょうか？ 今後の日本そして世界の経済の動きを理解するうえで、電子マネーや暗号通貨の知識は重要だと考えられます。

本セミナーではビットコインなどの5つの代表的な暗号通貨を取り上げ、暗号通貨の価格が決まる過程について経済学の理論と実際のデータの側面から論じていただきます。

日時：2019年11月23日(土) 14:30-17:50 (入場無料、予約不要)

会場:東京工業大学 大岡山キャンパス 西9号館 5階 508号室

対象者：資産価格、暗号通貨、日本銀行などに興味のある学内外の研究者、大学院生等

言語：英語

プログラム

14:30-16:00

報告者：Yupana Wiwattanakantang (National University of Singapore)

論題：Asset Prices, Corporate Actions, and Bank of Japan Equity Purchases (with Randall Morck & Ben Charoenwong).

16:20-17:50

報告者：George M. Korniotis (University of Miami and Centre for Economic Policy Research (CEPR))

論題：Do Fundamentals Drive Cryptocurrency Prices?(with Siddharth Bhambhwani & Stefanos Delikouras)

<講演者の紹介>

Yupana Wiwattanakantang

シンガポール国立大学 准教授

2000年 一橋大学 経済学博士。

2000年一橋大学 経済研究所 客員教授、2003年 同 准教授、2008年 同 経済研究所 教授。2010年より現職。代表的著作に、“Adoptive expectations: Rising sons in Japanese family firms”, *Journal of Financial Economics* (2013) 108, 3, 840-854 (共著) など。

専門はコーポレート・ガバナンス、コーポレート・ファイナンス。

<https://bizfaculty.nus.edu.sg/faculty-details/?profId=247>

George M. Korniotis

マイアミ大学 教授

2003年 イェール大学 Ph.D

2003年 ノートルダム大学 助教、2006年連邦準備制度 研究員、2010年マイアミ大学 助教、2014年 同 准教授。代表的著作に、“Mood, Firm Behavior, and Aggregate Economic Outcomes” forthcoming at the *Journal of Financial Economics* (共著)など

専門は資産価格理論、行動ファイナンス、個人の投資行動。

<https://www.bus.miami.edu/thought-leadership/faculty/finance/korniotis.html>

<お問合せ>

開催担当部局：工学院・経営工学系

担当教員：堀 健夫

hori.t.ag@m.titech.ac.jp

事務担当窓口：野村

tnomura@jim.titech.ac.jp

(03)5734-2251

(メールアドレスは [at] を @ に置き換えてください)